



## 『Cisco APIC ファームウェア管理ガイド』

最終更新：2014年08月04日

### シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（[www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <http://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

© 2014 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



## 目次

### はじめに v

対象読者 v

表記法 v

関連資料 vii

マニュアルに関するフィードバック viii

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート viii

### 新しい APIC イメージのインストール 1

新しい APIC ソフトウェア イメージをインストールする条件 1

ソフトウェア インストール方法 APIC 1

PXE サーバを使用した APIC ソフトウェアのインストール 2

仮想メディアを使用したインストール 3





## はじめに

---

この前書きは、次の項で構成されています。

- [対象読者, v ページ](#)
- [表記法, v ページ](#)
- [関連資料, vii ページ](#)
- [マニュアルに関するフィードバック, viii ページ](#)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート, viii ページ](#)

## 対象読者

このガイドは、次の 1 つ以上に責任を持つ、専門知識を備えたデータセンター管理者を主な対象にしています。

- 仮想マシンのインストールと管理
- サーバ管理
- スイッチおよびネットワーク管理

## 表記法

コマンドの説明には、次のような表記法が使用されます。

表記法	説明
<b>bold</b>	太字の文字は、表示どおりにユーザが入力するコマンドおよびキーワードです。
<i>italic</i>	イタリック体の文字は、ユーザが値を入力する引数です。

表記法	説明
[x]	省略可能な要素（キーワードまたは引数）は、角カッコで囲んで示しています。
[x   y]	いずれか1つを選択できる省略可能なキーワードや引数は、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
{x   y}	必ずいずれか1つを選択しなければならない必須キーワードや引数は、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x {y   z}]	角カッコまたは波カッコが入れ子になっている箇所は、任意または必須の要素内の任意または必須の選択肢であることを表します。角カッコ内の波カッコと縦棒は、省略可能な要素内で選択すべき必須の要素を示しています。
variable	ユーザが値を入力する変数であることを表します。イタリック体を使用できない場合に使用されます。
string	引用符を付けない一組の文字。stringの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてstringとみなされます。

例では、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
screen フォント	スイッチが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。
[ ]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。



(注) 「注釈」です。役立つ情報やこのマニュアルに記載されていない参照資料を紹介しています。



注意 「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



警告

#### IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

This warning symbol means danger. You are in a situation that could cause bodily injury. Before you work on any equipment, be aware of the hazards involved with electrical circuitry and be familiar with standard practices for preventing accidents. Use the statement number provided at the end of each warning to locate its translation in the translated safety warnings that accompanied this device.

SAVE THESE INSTRUCTIONS

## 関連資料

アプリケーションセントリック インフラストラクチャのマニュアルセットには次のマニュアルが含まれます。

#### Web ベースのマニュアル

- 『Cisco APIC Management Information Model Reference』
- 『Cisco APIC Online Help Reference』
- Cisco ACI MIB サポート リスト

#### ダウンロード可能なマニュアル

- 『Cisco Application Centric Infrastructure Release Notes』
- 『Cisco Application Centric Infrastructure Fundamentals Guide』
- 『Cisco APIC Getting Started Guide』
- 『Cisco APIC REST API User Guide』
- 『Cisco APIC Command Line Interface User Guide』
- 『Cisco APIC Faults, Events, and System Message Guide』
- 『Cisco APIC Layer 4 to Layer 7 Device Package Development Guide』
- 『Cisco APIC Layer 4 to Layer 7 Services Deployment Guide』

- 『Cisco ACI Firmware Management Guide』
- 『Cisco ACI Troubleshooting Guide』
- 『Cisco ACI NX-OS Syslog Reference Guide』
- 『Cisco ACI Switch Command Reference, NX-OS Release 11.0』
- 『Cisco ACI MIB Quick Reference』
- 『Cisco Nexus CLI to Cisco APIC Mapping Guide』
- 『Installing the Cisco Application Virtual Switch with the Cisco APIC』
- 『Configuring the Cisco Application Virtual Switch using the Cisco APIC』
- 『Application Centric Infrastructure Fabric Hardware Installation Guide』

## マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、[apic-docfeedback@cisco.com](mailto:apic-docfeedback@cisco.com)までご連絡ください。ご協力をよろしくお願いたします。

## マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、Cisco Bug Search Tool (BST) の使用、サービス要求の送信、および追加情報の収集に関する情報については、<http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/general/whatsnew/whatsnew.html> で『What's New in Cisco Product Documentation』を参照してください。

『What's New in Cisco Product Documentation』では、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧を、RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用して、コンテンツをデスクトップに配信することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。



## 第 1 章

# 新しい APIC イメージのインストール

この章の内容は、次のとおりです。

- [新しい APIC ソフトウェア イメージをインストールする条件, 1 ページ](#)
- [ソフトウェア インストール方法 APIC, 1 ページ](#)

## 新しい APIC ソフトウェア イメージをインストールする条件

最初のインストールにより、次のタスクが実行されます。

- ディスク上にある既存のデータが消去されます。
- ディスクが再フォーマットされます。
- 新しいソフトウェア イメージがインストールされます。

Cisco APIC イメージの最初のインストールは、次の状況で必要になります。

- 新しい UCS サーバがあり、そのサーバに APIC イメージをインストールする必要がある。
- 既存のサーバに APIC イメージがあるがまったく応答しないので、新しい APIC イメージをそのサーバにインストールする必要がある。

## ソフトウェア インストール方法 APIC

次のいずれかの方法を使用して、サーバに APIC ソフトウェアをインストールすることができます。

- USB デバイスの使用
- PXE サーバの使用

- 仮想メディアの使用

## PXE サーバを使用した APIC ソフトウェアのインストール

Preboot Execution Environment (PXE) サーバを使用して APIC ソフトウェアをインストールするには、以下の手順に従ってください。

**ステップ 1** 次のように PXE サーバを設定します。

- Linux の標準構成で PXE サーバを設定します。
- ISO イメージをマウントします。

例 :

```
$ mount -t iso9660 -o loop aci-apic-dk9.1.0.0.200v.iso software/ifc/apic-200v-insecure
```

- ファイルの内容を検査します。

例 :

```
$ ls -n software/ifc/apic-200v-insecure
...
drwxrwxr-x 6 76989 2000 4096 May 30 14:56 insieme
drwxrwxr-x 3 76989 2000 4096 May 30 14:56 images
...
```

```
$ ls myisomount/images/pxeboot/
initrd.img vmlinuz
```

- PXE メニュー エントリ : <pxe-dir>/tftpboot/boot\_msg

例 :

- PXE メニュー エントリのイメージ : <pxe-dir>/tftpboot/pxelinux.cfg/default

例 :

```
$ cat tftpboot/pxelinux.cfg/default
...
label 10
kernel ifcimages/vmlinuz
append initrd=ifcimages/initrd.img ks=http://172.21.157.10/kickstart/ifc-stable ksdevice=eth0
loglevel=0 console=tty9
...
```

```
$ ls myisomount/images/pxeboot/
initrd.img vmlinuz
```

- kickstart ファイルの追加 : <pxe-dir>/kickstart/<mykickstartfile>

例 :

```
$ cat kickstart/ifc-stable
# IFC Kickstart script for UCS C200
install
```

```
url --url=http://172.21.157.10/software/ifc/apic-200v-insecure
lang en_US.UTF-8
keyboard us
network --onboot yes --device eth0 --bootproto dhcp --noipv6
network --onboot no --device eth1 --bootproto dhcp --noipv6
network --onboot no --device eth2 --bootproto dhcp --noipv6
network --onboot no --device eth3 --bootproto dhcp --noipv6
```

**ステップ 2** APIC を再起動し、F12 キーを押してネットワークを起動します。

**ステップ 3** Linux のインストールのための標準構成用に PXE サーバに設定されたオプションを選択します。

## 仮想メディアを使用したインストール

他の仮想メディアのインストールを実行するときと同じように、APICISO イメージファイルを使用してインストールを行うことができます。手順の詳細については、このマニュアルでは説明していません。





## 索引

い

インストールの条件 **1**

イメージの書き込み **2**

